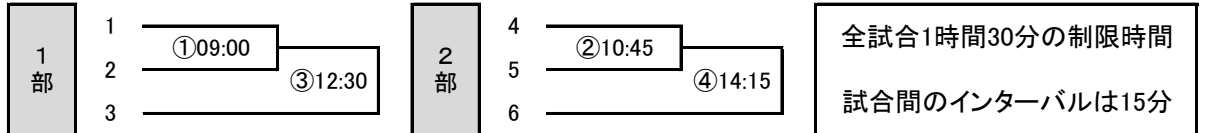


第48回西日本軟式野球大会 対馬予選会 開催案内

1. 会 期 令和8年3月15日(日) 予備日=3月29日(日)
2. 会 場 美津島野球場
3. 参加資格 1部=厳原マリナーズ、OCEANS、ドンジャースの、今季B級登録予定の3チーム。
2部=今季C級登録するチーム。対馬・J、球王クラブ、高伸クラブ、の3チームが今季C級登録の見込み
4. 参加申込 ・ 所定の『各大会参加申込書』を利用して**3月6日(金)**までに事務局へ申し込むこと。
必要事項を記した『各大会参加申込書』の画像を、LINEでの送信も可能。
5. 組み合わせ ・ **組み合わせ抽選会は3月9日(月)12:30**より、対馬市役所2Fロビーで行なう。
【組み合わせ案】 1部の参加が3チームで、2部の参加が3チームの場合



・2部の参加が4チーム以上の場合、決勝戦は後日開催とする場合がある。(上記日程に変更あり)

6. 参加料
 - ・ 10,000円 参加申込書(選手名簿)をホームページからダウンロードし、作成した名簿1部を受付時に参加料と共に提出すること。
 - ・ 年度納入金(加盟金=10,000円、県登録料=15,000円、登録手数料=5,000円、審判部助成金=1,000円)の31,000円と、チーム審判員登録料(3名以上×3,000円)を未納のチームは、参加料と共に納入すること。
 - ・ 公認野球規則(1,000円)と、競技者必携(1,000円)も、前日までに入荷していれば受付時に渡しますので、代金を用意しておいてください。
7. 表彰
 - ・ 団体、個人とも表彰は行わない。
 - 優勝チームにそれぞれ5,000円の県大会補助金と特別枠の5,000円を授与する。
県大会 1部=4/4(土)~4/5 佐世保 2部=4/4(土)~4/5 諫早
8. 試合球
 - ・ チームは**各試合ごとに3個の新球**を、打順表交換の折に供出する。
9. 試合方法
 - ・ 組み合わせ表の若番を一塁側とする。
 - ・ 試合はすべて7回戦。コールドゲームは全試合5回以降7点差とする。
 - ・ 全試合とも7回を終わって、または制限時間を超過して、同点の場合は、次の回より無死一二塁継続打順によるタイブレーク方式で、勝敗が決するまで特別延長戦を行なう。
 - ・ 制限時間制の区切りは、試合開始から1時間30分(90分)を超過して新しいイニングに入らない。
後攻チームがリードして先攻チームが攻撃中の時は、先攻チームの攻撃が終了した時点とする。
後攻チームがリードして攻撃中の時は、その打者の打撃が完了した時点とする。
 - ・ ベンチに入れるのは登録されて背番号の付いたユニフォームを着用した監督、コーチ、選手の他は、チーム責任者、マネージャー、スコアラーの各1名とする。
 - ・ 試合中の負傷は、応急手当の他は主催者は責任を負わない。
10. 審判員
 - ・ 組み合わせ抽選後、再度発行する『実施要項』に立審表を設け、要請審判員を記載する。
要請審判員は、無所属審判員および参加チーム以外の登録公認審判員に要請すると共に、
第②試合目以降は、**前試合で敗退した**チーム内にある**公認審判員2名**に塁審を要請する。
・ 試合の補助員(2名)は、参加チームの空きチームにより、適宜に行なう。

立審表(案) 4 試合催行の場合 連盟要請審判員は5名(A~E)

| 試合 | 対 戦 | 球 審 | 塁 審(位置は試合前に決定する) | | | | 補助員(2名) |
|----|----------|--------|------------------|--------|--------|----------|---------|
| | | | 連盟要請 A | 連盟要請 B | 連盟要請 C | 連盟要請 D | |
| ① | 1 VS 2 | 連盟要請 A | 連盟要請 B | 連盟要請 C | 連盟要請 D | 前半と後半に担当 | |
| ② | 4 VS 5 | 連盟要請 E | 連盟要請 B | ①試合の敗者 | ①試合の敗者 | 前半と後半に担当 | |
| ③ | ①勝者 VS 3 | 連盟要請 C | 連盟要請 A | ②試合の敗者 | ②試合の敗者 | 前半と後半に担当 | |
| ④ | ②勝者 VS 6 | 連盟要請 D | 連盟要請 E | ③試合の敗者 | ③試合の敗者 | 前半と後半に担当 | |